
平成25年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成25年3月5日

質問者（質問順）

- 1 坂本勝司委員（民主党）
- 2 竹内康洋委員（公明党）
- 3 望月高德委員（みんな）
- 4 岩崎ひろし委員（共産党）
- 5 山本尚志委員（自民党）

消 防 局

局 別 審 査

1 坂 本 勝 司 委 員 (民 主 党)

1 平成25年度消防局予算について

- (1) 25年度予算編成に当たっての局長の考え方について、伺いたい。
- (2) 歳入予算が前年度比で減となった理由について、伺いたい。
- (3) 歳出予算が前年度比で増となった理由について、伺いたい。

2 横浜市地震防災戦略について

- (1) 地震防災戦略を新たに策定する意義について、伺いたい。
- (2) 地震防災戦略において重要と考えている施策について、伺いたい。
- (3) 地震防災戦略の推進体制について、伺いたい。
- (4) 地震防災戦略における今後の津波対策について、伺いたい。
- (要望) 減災目標の第一番目として「被害を最小限に抑える」という基本目標を立て、それを達成するための施策や行動計画を定め着実に推進し、10年後には胸をはって成果を報告できるよう、また、究極の目標である「被害ゼロ」に向けて、全庁的に取り組む事を要望する。
- (5) 野島地区にどのような津波避難タワーをつくるのか、危機管理室長に伺いたい。
- (6) 避難タワー設置に向けたスケジュールについて、危機管理室長に伺いたい。
- (7) 広域避難場所の現況調査の進め方について、伺いたい。
- (8) 広域避難場所の指定を見直す際の基本的な考え方について、伺いたい。
- (要望) 既存の避難場所を廃止する場合や避難場所が遠くなる場合には、市民の皆様に大きな影響があると思うので、区役所とも連携し、地域の皆様の意見を伺いながら丁寧に進めていただくことを要望する。

3 消防団員の確保策等について

- (1) 全国及び市内の消防団員数の推移と、23年度における本市の確保策につい

て、副局長に伺いたい。

(2) 消防団員の減少に対する新たな確保策とその効果について、伺いたい。

(3) 処遇の改善を含めた今後の団員確保に向けた取組について、伺いたい。

4 女性消防吏員について

(1) 現在の消防業務に従事する女性消防吏員の人数と割合について、副局長に伺いたい。

(2) 東京や近隣の政令都市の女性消防吏員の状況について、副局長に伺いたい。

(3) 女性消防吏員の活躍の状況と、今後の女性消防吏員の活躍の場の拡大の考え方について、伺いたい。

(要望) 今後更に、女性消防吏員が意欲と能力を發揮し活躍できるように、取組を進めるよう要望する。

5 救急隊の増隊・市民等のAEDの使用状況について

(1) 過去5年間の救急件数の推移について、警防部長に伺いたい。

(2) 救急件数の増加に伴う現場到着時間や現場滞在時間への影響について、伺いたい。

(3) 救急隊の増隊による効果について、伺いたい。

(4) 市民等のAEDの使用状況について、警防部長に伺いたい。

(5) 市民等がAEDを使用したことによる効果について、警防部長に伺いたい。

(6) 救命講習の受講状況と今後の取組について、伺いたい。

(要望) 市民の受講機会を増やすよう要望する。

6 防犯灯について

(要望) LED防犯灯設置事業の速やかな進捗を要望する。

(1) 従来から設置されている蛍光灯防犯灯と新たに設置したLED防犯灯の管理について、予防部長に伺いたい。

(2) LED防犯灯を市が所有する理由について、伺いたい。

(3) 防犯灯の管理に関する自治会町内会への働きかけの方法について、伺いたい。

2 竹内康洋委員（公明党）

1 横浜市地震防災戦略について

死者を出さないための対策が最も重要と考えるがどうか、伺いたい。

2 被害を最小限に抑えるための重点施策について

（1）出火防止に向けた取組について

ア 設置促進していく感震ブレーカーについて、危機管理部長に伺いたい。

イ 感震ブレーカーの設置促進方法について、危機管理室長に伺いたい。

ウ 出火防止対策の成果と今後の取組について、伺いたい。

エ 長崎市でのグループホーム火災を受けた本市の対応について、伺いたい。

（2）地域で取り組む初期消火対策について

ア 老朽化消火器の危険性についての啓発について、伺いたい。

イ 初期消火を実践できる地域住民の育成について、伺いたい。

（3）公設消防による延焼火災対策について

ア 消防水利の整備の状況と今後の取組について、伺いたい。

イ 消火栓が使用できない場合の木造密集地域の火災対策について、伺いたい。

ウ ミニ消防車を増強する理由と配置の考え方について、伺いたい。

エ 消防救急デジタル無線の共通波工事の進捗状況について、警防部長に伺いたい。

オ 活動波の無線基地局を整備するうえでの考え方について、伺いたい。

（4）木造密集地域の延焼火災対策の取組について、伺いたい。

3 市民・事業所の防災力の向上について

（1）少年少女期における防火防災思想の普及啓発の展開について

ア 小中学生に対する防火防災の啓発の状況について、伺いたい。

イ 地域と学校が連携して防災の訓練が行えるよう、消防局と教育委員会事務局が連携を図るべきと考えるがどうか、副市長に伺いたい。

(2) 市民防災センターの再整備について

ア 市民防災センターの来館状況について、予防部長に伺いたい。

イ 再整備事業で目指すことについて、伺いたい。

(要望) 実体験ができる拡充した施設にするよう要望する。

4 被災者支援システムについて

(1) システムの稼働時期について、危機管理部長に伺いたい。

(2) 既存システムなどを活用したシステム導入の工夫について、危機管理室長に伺いたい。

(3) 災害時に有効に活用するための構築後の対応について、危機管理室長に伺いたい。

5 今後の市政での防災の取組について

防災に関する取組は、市が進める都市づくりに向けた骨太なまちづくり戦略を進める中で、欠くことのできないものであると考えるがどうか、副市長に伺いたい。

3 望 月 高 徳 委 員 (み ん な)

1 震災対策について

- (1) 東日本大震災の被災地における被災者に対する応急対策を進めるうえでの課題について、伺いたい。
- (2) 被災地での救援、救護の課題点の把握方法について、伺いたい。
- (3) 防災計画修正における被災地に派遣された職員からの提言や、被災地の調査結果の活かし方について、伺いたい。
- (4) これまでの震災の経験やノウハウの職員や市民への浸透方法について、伺いたい。
- (5) 震災対策に経験やノウハウを活かす決意を副市長に伺いたい。

2 津波対策について

- (1) 横浜駅へ津波が到達する恐れがある場合の地下街からの避難対策について、伺いたい。
 - (2) 津波警報の地下街への伝達方法について、伺いたい。
 - (3) 津波からの避難訓練の内容について、危機管理部長に伺いたい。
 - (4) 横浜駅における滞留者の今後の対応について、危機管理室長に伺いたい。
 - (5) 海拔標示の設置状況について、危機管理部長に伺いたい。
- (要望) 横浜駅周辺は、横浜市の玄関口であり本市としても来街者の安全確保は重大な責務だと思う。今後「エキサイトよこはま22」を推進していく中で、民間と行政が連携を図り、安心して往来できる街となるよう要望する。

3 惨事ストレス対策について

- (1) 惨事ストレスの意味について、伺いたい。
- (2) 東日本大震災に伴い派遣した消防職員に対する惨事ストレス対策について、伺いたい。
- (3) 日常の災害現場における惨事ストレス対策について、伺いたい。

(4) 惨事ストレスの予防のための取組について、伺いたい。

(5) この10年間で、惨事ストレスが発生した事例について、伺いたい。

4 火山対策について

(1) 国や県における火山対策についての検討状況について、伺いたい。

(2) 本市における火山対策の検討予定について、伺いたい。

4 岩崎ひろし 委員（共産党）

1 横浜市防災計画「震災対策編」の見直しについて

(1) 現計画と被害地域や被害量が大きく変わった点とその理由を伺いたい。

(2) 本市の地域特性による危険性・災害特性の認識を伺いたい。

(3) 地域別計画について

ア コミュニティごとの具体的な計画の作成が必要と考えるがどうか、伺いたい。

イ 個別の災害特性に応じた計画について、伺いたい。

ウ 石油コンビナートの対策について、伺いたい。

(意見) 不安定地盤や臨海部対策など、災害特性に合った計画が必要である。

(4) 横浜駅周辺地区の防災対策について

ア 横浜駅周辺地区は特に重視する必要があると考えるが、危機管理室長に伺いたい。

イ 横浜駅周辺地区に対する防災対策としてのこれまでの取組について、危機管理室長に伺いたい。

ウ 地下街のあり方について、伺いたい。

エ 23年決算第一・決算第二特別委員会連合審査会における危機管理監の答弁の真意について、危機管理監に伺いたい。

オ 本市が管理する地下空間や地下街等に海拔標示を設置する考えについて、危機管理監に伺いたい。

カ 前の質問は前向きに検討するということでもいいか、危機管理監に伺いたい。

2 人命被害ゼロについて

減災パンフレットには、「人命被害ゼロ」を明記すべきと考えるが、副市長に伺いたい。

5 山本尚志委員（自民党）

1 減災パンフレットについて

- (1) 区外からの転入者、また他区のパンフレットを希望する市民等への対応について、危機管理室長に伺いたい。
- (2) 掲載した情報の更新方法について、危機管理室長に伺いたい。

2 地域の減災行動支援事業について

- (1) 地域の減災行動支援事業の概要について、伺いたい。
- (2) 区に期待する地域支援の取組について、伺いたい。

3 横浜市民防災センター再整備事業について

- (1) 市民防災センター開設以来の役割について、予防部長に伺いたい。
- (2) 東日本大震災発生時の対応について、予防部長に伺いたい。
- (3) 市民防災センター再整備の内容について、伺いたい。
- (4) 市民防災センターも「そなエリア東京」のような施設が望ましいと考えるかどうか、伺いたい。
- (5) 隣接する公園部分も活用すべきと考えるかどうか、伺いたい。
- (6) 今まで以上に、多くの市民に利用してもらうためのアイデアについて、伺いたい。

4 大規模地震発生時における消防隊等の応急活動について

- (1) 大規模地震発生時に消火活動を優先する考え方について、伺いたい。
- (2) 火災多発時に優先して行う消火活動について、伺いたい。
- (3) 火災多発時の救助・救急活動について、伺いたい。
- (4) 消防署と消防団の連携方策について、伺いたい。

5 消防団員確保について

- (1) 勤務地団員の状況について、副局長に伺いたい。
- (2) 勤務地団員をもっと積極的に勧誘し、確保すべきと考えるがどうか、伺いたい。
- (3) 女性消防団員数とその活動状況について、伺いたい。
- (4) 女性消防団員の活動の制限について、伺いたい。
- (5) 今後の女性消防団員の入団促進の考え方について、伺いたい。

6 災害対策エルピーガスボンベ常備事業について

- (1) 本事業の概要について、危機管理室長に伺いたい。
 - (2) 従来と異なり、今回、備蓄が可能となった理由を、危機管理室長に伺いたい。
 - (3) 1拠点当たりのボンベ備蓄本数について、危機管理部長に伺いたい。
 - (4) 50キロボンベ2本の炊飯量、対応可能日数について、危機管理部長に伺いたい。
 - (5) 今後の整備スケジュールについて、危機管理部長に伺いたい。
- (要望) 発注について、横浜市中小企業振興条例に基づき、市内事業者に確保するよう要望する。
- (6) 本事業の発注対象業者や分割発注についての考え方について、危機管理室長に伺いたい。
- (要望) 現在、小学校の地域防災拠点には、ガソリンや灯油を燃料とした移動式炊飯器が配備されていますが、今後、小学校の拠点にもLPガス利用の炊き出し用備品の配備を検討していただくことを要望する。

7 研究開発事業について

- (1) 研究開発分野における現在までの実績について、訓練センター所長に伺いたい。
- (2) 「産学官連携」の根拠とその意義について、伺いたい。
- (3) 現在の共同研究の実施状況について、訓練センター所長に伺いたい。
- (4) 今後の消防科学研究の分野における事業推進について、伺いたい。